

ことわざ・慣用句 意味を選ぶ（8問） 版Hの答え

※ 答えはア～ウの記号です。

ことわざ・慣用句の意味として正しいものを、ア～ウから1つ選びましょう。

(1) のれんに腕押し 答え ア

- ア 力を入れても手ごたえがなく、効き目がないこと
- イ よその土地では、その土地のならわしに従うのがよいこと
- ウ 相手が好意を見せれば、こちらも好意で応じるということ

(2) 胸がおどる 答え ウ

- ア もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること
- イ 指図する人が多すぎると、物事がおかしな方へ進んでしまうこと
- ウ 楽しみやうれしさで、わくわくすること

(3) 残り物には福がある 答え イ

- ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
- イ 人が取り残したものに、思いがけずよいものがあること
- ウ 何かをしようとする、思いがけない出来事に出会うこと

(4) 月とすっぽん 答え ウ

- ア 味方をする事
- イ ふだんから準備をしておけば、何が起きても心配がないこと
- ウ 二つのものが、くらべものにならないほどちがうこと

(5) 時は金なり 答え イ

- ア どうなるか気になって、はらはらするようす
- イ 時間はお金と同じように大切なものだということ
- ウ とてもおどろくようす

(6) 雨降って地固まる 答え ウ

- ア 自分の弱いところを言われて、聞くのがつらいこと
- イ とても用心深く物事をする事
- ウ もめごとのあとは、かえって前よりよい関係になること

(7) 言わぬが花 答え ウ

- ア 人に教わるより、自分でくり返してなれるほうが身につくこと
- イ がっかりして、元気をなくすこと
- ウ はっきり言わないほうが、かえってよいこともあること

(8) 首をかしげる 答え ア

- ア ふしぎに思ったり、うたがったりすること
- イ 考え方がやわらかくなく、ゆうずうがきかないこと
- ウ 同じことを何度も聞かされて、いやになること